

ヤングブルー村ご使用ルール

1 ヤングブルー村概要 使用の用途及び目的

公益社団法人長野青年会議所は2014年から長野市の芋井鑪（いもいたたら）地区に「信州田舎暮らし体験施設 ヤングブルー村」を開村し運営しております。

本施設は、田舎・里山への移住を検討されている県内外の一般市民の皆さまに、実際の田舎・里山での暮らしを体験していただくことを目的としてスタートいたしました。宿泊体験プログラム等を通じて、他地域も含む中山間地への移住へのステップとなれば幸いです。

実際の田舎暮らしを想像しながら、どうぞゆっくりとお過ごしくださませ。

つきましては、ヤングブルー村の施設利用に際し、注意事項等についてご一読頂けますようお願いいたします。

1.1 【施設概要】

名 称：信州田舎暮らし体験施設 ヤングブルー村

運 営 主 体：公益社団法人長野青年会議所 地域の魅力創生委員会

住 所：長野市鑪152

構 造：木造鋼板葺平屋建住宅（60坪）

間 取 り：10畳和室×2、8畳和室×2、台所、風呂、トイレ（和室は連結すると26畳）

利用可能設備：テーブル、座布団、調理器具、食器類他

駐 車 場：敷地内に普通車5-7台 他

2 駐車場について

2.1 **ご利用可能な駐車場については添付の「駐車場見取り図」をご確認ください。**

2.2 【駐車ルール】

お車の出入りについて以下の点にご注意頂きますようお願いいたします。

- ・ 駐車場内での事故や敷地内設備の破損については自己責任にてお願いします。
- ・ 夜20時～朝6時までの間は近隣迷惑となるため、屋外での大声での会話、騒音の発生はご遠慮ください。
- ・ 不必要なアイドリングや空ぶかし、クラクションを鳴らす行為などは禁止です。
- ・ 近隣やその他の交通に支障となる駐車はご遠慮ください。

3 施設見取り図・設備・備品等の場所について

3.1 **添付の「施設見取り図」をご確認ください。**

- ・ 台所、風呂、トイレの場所
- ・ ブレーカー、ガスの元栓、水道の元栓の場所
- ・ 備品の所定位置（掃除道具他、消耗品等）

4 注意事項

- ・ 近隣との円滑な関係を築くためにも騒音等、近隣に迷惑となる行為はご遠慮ください。
- ・ 夜間20時～朝6時までの屋外での利用は禁止といたします。
- ・ 屋内は全室禁煙といたします。喫煙については玄関外の所定場所にてお願いします。
- ・ 火気の取扱には十分にご注意をお願いします。
- ・ 設備・備品等の破損については実費・弁償のご負担をお願いします。
- ・ 水道・電気・ガスの節約にご協力をお願いいたします。
- ・ 施設内における事故や怪我について、当施設は一切の責任を負いませんので、事故や怪我などが起きぬよう、くれぐれもご注意ください。
- ・ 花火の利用については手持ち式又は高さ2m程度の噴射式花火のみとし、玄関外のコンクリート土間の上でお楽しみください。発射式花火や打上げ花火の使用は禁止します。

5 設備・備品の使用について

5.1 以下の設備・備品のご利用が可能です。

5.1.1 設備

- ・ 風呂・シャワー
- ・ トイレ（屋内：洋式、屋外：男子専用）
- ・ 台所（ガスレンジ、電子レンジ、冷蔵冷凍庫、炊飯ジャー）
- ・ BBQコンロ（ドラム缶型）× 3
- ・ テーブル
- ・ 座布団
- ・ 暖房設備
- ・ 電源コード（タップ）

5.1.2 備品及び消耗品

- ・ 鍋、包丁、まな板、皿、グラス等（全て家主様所有物）
- ・ 掃除用品（ほうき、ちりとり、掃除機、バケツ、雑巾）
- ・ トイレトペーパー
- ・ 電球
- ・ ゴミ袋（長野市の分別ルールに従ってご使用ください）

以上の設備・備品等がご利用いただけます。

無駄の無いよう、また丁寧にお使い下さいますようお願いいたします。

また以下のものを有料レンタルにてご用意いたします。

・布団セット（敷布団、掛け布団、枕、布団・枕カバー、シーツ）2,700円（税込）/1式

・タオルセット（バスタオル、フェイスタオル）216円（税込）/1式

手配しますので、事前にお申込みをお願いします。

6 災害発生時の避難場所と緊急連絡先

6.1 災害発生時の避難場所

芋井小学校（桜600-6）

西部中学校（西長野549）

加茂小学校（西長野185-6）

6.2 緊急連絡先

芋井警察官駐在所：[電話] 235-0378

芋井支所：[電話] 232-7935

公益社団法人長野青年会議所 地域の魅力創生委員会

高波：090-8643-6031

風間：090-2647-5735

中澤：090-2784-0921

松本：080-1622-1843

終わりに

信州田舎暮らし体験施設ヤングブルー村での宿泊体験を通じて、より多くの皆さまに信州の田舎が持つ大自然の素晴らしさや、その住む人々の暮らし、古くから伝わる伝統などを体感していただき、将来にわたって観光や移住という形で再び訪れて頂くきっかけになれば幸いです。どうぞごゆっくりお過ごしください。

2016年度 ヤングブルー村 運営責任者

公益社団法人長野青年会議所

地域の魅力創生委員会 委員長

高波 浩之

◆添付資料

参考 1「駐車場見取り図」

参考 2「施設見取り図」